

# 心の通い合う がん医療のために

がん患者大集会はこれまで「変えよう日本のがん医療、手をつなごう患者と家族たち」をメインテーマに掲げ、第1回(大阪市)、第2回(東京都)を開催しました。

2007年はがん対策基本法が施行された記念すべき年です。そして、どこに住んでいても誰でもあっても最善・最適の治療を受けられるようにしていくために、国や地域のレベルでがん医療を変革していく大事な出発の年です。

今回は特に、緩和ケア、がん患者と家族の心のケアを主要課題として、患者・体験者・家族と医療・介護・福祉に携わる方々と、ボランティア、さらにがん医療に関心のある方々に広く参加を呼びかけました。講演、シンポジウムを通して、共に考え、話し合い、そして共感し、連帯し、よりよいがん医療へ変革していく大きなエネルギーを生み出したいと思っています。

## プログラム内容

総司会 松原 みゆき [日本赤十字広島看護大学 准教授]

12:20	開 場	
13:00	▶ 開会宣言	浜 中 和 子 氏 [第3回がん患者大集会 実行委員長]
	▶ ご挨拶	名誉大会長 田原 榮一 氏 [財団法人 広島がんセミナー 理事長] ご来賓 柳澤 伯夫 氏 [厚生労働大臣] ご来賓 迫井 正深 氏 [広島県福祉保健部 部長]
13:10	▶ 講 演	がん患者と家族の思いを伝えよう 荒金 幸子 氏 [呉共済病院 在宅医療指導管理室 師長] 川守田 裕司 氏 [岩手にホスピス設置を願う会 代表] 逸見 晴恵 氏 [エッセイスト] 中島 英子 氏 [胃がん患者]
14:15	▶ 特別企画	がんになっても幸せな毎日を送るために 「がんと心のケア:希望を支えるサイコオンコロジーの取り組み」 内富 庸介 氏 [日本サイコオンコロジー学会代表世話人 国立がんセンター東病院臨床開発センター精神腫瘍学開発部] 「緩和ケアの広がりをめざして」～広島県緩和ケア支援センターの取り組み～ 本家 好文 氏 [広島県緩和ケア支援センター]
15:15	休 憩	
15:30	▶ あどRun太氏の歌「笑おうよ!」	
15:45	▶ 本田麻由美氏(厚生労働省がん対策推進協議会委員)より報告	
16:00	▶ シンポジウム	がん患者の心と体の痛み コーディネーター 伊藤 一巨 氏 [中国新聞社] 川守田 裕司 氏 [岩手にホスピス設置を願う会 代表] 横山 光恒 氏 [会社員 悪性軟部腫瘍患者] 木村 慎吾 氏 [厚生労働省健康局総務課がん対策推進室 室長補佐] 石口 房子 氏 [YMCA訪問看護ステーション・ピース 所長] 栗原 幸江 氏 [静岡がんセンター緩和医療科心理療法士] 毛利 祐子 氏 [がん心のケアの会代表(乳がん体験者)]
17:20	▶ 大会アピール	俵 萌子 氏 [がん患者団体支援機構 理事長]
17:30	終 了	